

TIC501

車両の簡単な検出と分類

SICK
Sensor Intelligence.



技術仕様概要

使用領域	交通管理
システムコンポーネント	LMS511 SE
スキャナ仕様	1スキャナソリューション
取付位置	車道の上または路側
統合アプリケーション	車両分類 車両カウント
オプション 軸カウント	いいえ
カバーされる車線数	最大4車線
システム拡張	最大16車線
トリガライン	Max. 15 m (算出済み)
カウント精度	> 99.8 % (LMS511 SEによる2車線のオーバーヘッド検出)
分類精度	Typ. 96 % (TLS8+1クラス対象、2車線のオーバーヘッド検出)
重量	4.4 kg
使用周囲温度	–40 °C ... +60 °C

製品説明

プロファイリングシステムTICx01 (Traffic Information Collector) は、交通管理を最適化するためにスムーズな交通流で使用することを想定して設計されています。1台のセンサだけで、あらゆる種類の車両を複数の車線で検知できるため、設置とコミッショニングコストを低く抑えることができます。TICx01は、車線の上、2車線の間、または道路脇の道路照明灯や電柱に設置することができます。取得した測定データから、各車両の3Dモデルを作成することができます。このデータに基づいて、最大30種の車両クラスに分類することができます。

概要

- スムーズな交通流での車両カウントおよび分類
- 点群としてのデータ出力
- ユーザインタフェースに記録されている前回検出した最大50台の車両データ履歴
- データ転送用TCP/IPインタフェース
- システムステータスのイベントログおよびモニタリング

メリット

- 複数の車線における信頼性の高い車両検出および車両分類
- 工事現場の範囲などで一時的に車線軌道が変更された場合でも、連続的に交通データを取得可能
- TLS 8+1、TLS 5+1、TLS 2+1またはSwiss 10など、最大30種類の車両クラスを柔軟に出力
- 路面への設置なしで迅速、簡単そして低コストで取付可能
- 拡張された温度範囲により、–40 °C～+60 °Cまでの全気候ゾーンに対応
- FTPまたはUNC転送を通してお客様のシステムに直接データを保存するため、迅速にデータにアクセス可能
- 設定アシスタントによる簡単なコミッショニングおよび操作

使用範囲

- 交通管理
- 交通分析
- 交通量集計所における誘導ループの代用

記載内容につきましては予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください

注文情報

その他の装置仕様・アクセサリ ➜ www.sick.com/TIC501

納入範囲	統合アプリケーション	タイプ	製品番号
2D-LiDARセンサ LMS511 SE TICソフトウェアを搭載したTraffic Controller TIC (USBスティック、TEMS Info Muster-Client、TEMS Info Muster-Client用ソースコード、TEMS Analyzerおよび取扱説明書を含む)	車両分類, 車両カウント	TIC501	1069322

SICK会社概要

SICKは、産業用アプリケーション向けのインテリジェントなセンサおよびセンサソリューションをリードするメーカーの一社です。ユニークな製品および幅広いサービスにより、人々を事故から保護し、環境破壊を防ぐため、安全で効率的なプロセス制御のためにパーフェクトな基盤を作り上げています。

当社は様々な分野で幅広い経験を積み重ねており、プロセスやニーズを熟知しています。インテリジェントセンサにより、お客様が必要とするものを正確に提供することができます。ヨーロッパ、アジアおよび北米に拠点を置くアプリケーションセンタでは、お客様向けにシステムソリューションをテストし、最適化しています。これらを徹底して実行することにより、当社は信頼あるサプライヤーそして開発パートナーとして認められるようになりました。

当社では幅広いサービスをお客様に提供しています:SICK LifeTime Servicesは、機械のライフサイクルを通してお客様をサポートし、安全性と生産性を確保できるよう努めています。

それが私たちのインテリジェントです。

世界の拠点:

その他の拠点・お問い合わせ先 - www.sick.com

SICK
Sensor Intelligence.